

令和8年度 清笛寮のしおり



北海道伊達高等養護学校

寄宿舍 清笛寮

北海道伊達市松ヶ枝町105番地13

学校代表電話(0142)25-5115

寄宿舍直通電話070-4003-1881

・・・寄宿舎での生活について・・・

本校の寄宿舎「清笛寮(せいてきりょう)」は、集団生活の中で共に同じ取組を体験し、共に協力し合う経験を通して、生徒一人一人の社会生活に必要な生活スキルを獲得することを目標に指導、支援を行っています。

生徒たちは、自分たちの将来の就労希望の実現を目指して、集団の中で協力し合い、日々の共同生活に取り組んでおります。

～清笛寮の名称について～

青年の魂は、清いものである。笛の音はこれもまた清いものである。ことにその音色は、吹き手によって様々に清く透明な調べを奏でる。それは、個性的な世界でさえある。本校の生徒が、清い魂を失わず、一人一人が笛の音色のように透明で清い生き方をするようにとの願望を込めて名付けられたものです。

昭和57年4月1日命名

1 寄宿舎の生徒数(令和8年度4月状況) ー

学年	男子	女子	学年計
1学年	21名	9名	30名
2学年	30名	6名	36名
3学年	23名	9名	32名
計	74名	24名	98名

2 主な年間活動(令和8年度状況) ー

月	行事名	月	行事名
4	新入生オリエンテーション 避難訓練オリエンテーション 避難訓練(火災)	10	避難訓練(学舎合同)
5	避難訓練(就寝時、火災)	11	
6	避難訓練(地震) 舎友会行事	12	大掃除 舎友会行事
7	避難訓練(不審者) 大掃除	1	
8		2	舎友会総会 舎友会行事
9		3	大掃除

※小規模での余暇活動も行ってあります。
※感染症などの都合により、行事が中止、変更となる場合があります。

3 寄宿舎の日課表 ー

時間	月	火	水	木	金	土	日	時間
6:30	起床							
	着替え 布団たたみ 洗面					起床		7:00
7:15	朝食準備							
7:45	朝食							7:45
8:05	朝食終了					自由時間		
	登校準備					朝食		8:15
8:25	登校					朝食終了		
	学校日課					掃除 自由時間		
						昼食準備		12:15
						昼食		12:45
13:15					下校	自由時間		
14:20	下校		下校		帰省	外出13:45～		
15:05	入浴	下校	入浴	下校		洗濯		
								16:30
	洗濯	洗濯	洗濯	洗濯				
17:15	夕食準備							17:15
17:30	夕食							17:30
18:00	夕食終了							18:00
	自由時間							
	(翌日の準備 分担区域掃除 洗濯など)							
18:30	ミーティング(グループによって曜日が違います。)							19:00
20:00	棟の時間 就寝準備(洗面、布団敷きなど)							20:00
21:00	消灯							21:00
21:30	完全消灯							21:30

4 指導体制と勤務体制（令和8年度 4月状況）

指導フロアと指導員数

指導体制			生徒数	所属フロア 指導員数
西棟	男子ブロック	西棟1F	37名	15名
		西棟2F	37名	
東棟	女子ブロック	東棟1F 東棟2F	24名	6名
棟合計	2ブロック	4フロア	計98名	計21名

☆ “日常の指導・支援” 及び “保護者との連絡” は「所属フロア」の指導員が対応します☆

勤務形態と勤務者数

勤務形態	早出	日勤	宿直	明け	休み
勤務時間	8:00 ~16:30	10:30 ~21:00	13:30~	~11:45	勤務不要日 (週休日)
6:00				↕	—
8:00	↕			↕	—
10:30		↕			—
12:30		↕			—
13:30	↕		↕		—
16:30					—
21:00			↕		—
指導員 勤務者数	1名	6~9名	3~4名	3~4名	5名程度

注1)フロア指導員と連絡が取りやすい時間（日曜日～金曜日 13:30～20:30）

注2) 21:00～翌朝8:45頃までは、連絡が取りづらくなります。御了承ください。

5 寄宿舎生活での注意事項 ①

(1)持ち物について

・・・日常生活に必要な持ち物につきましては、「入学時の持ち物一覧」を御参照ください。・・・

→ → → **持ち物には、必ず“記名”をお願いします。** ← ← ←

・・・衣服について(寄宿舎では私服で過ごします。)・・・

！露出度の高い服や派手な服、寄宿舎生活に不要なアクセサリは、御遠慮ください。

(2)日用品について

・・・保護者の方に補充をお願いしています。・・・

→ → → **持ち物には、必ず“記名”をお願いします。** ← ← ←

～日用品はお子様と確認し、随時補充をお願いします。～

◆持ち込み不可

カメラ ドライヤー ヘアアイロン 壊れやすい物
はさみ・カッター等の刃物類(使用時は(寄宿舎にて貸し出します))

◆許可が必要なもの(注1)

ゲーム機 携帯電話やスマートフォン(5-(3)参照)

◆おやつ～1週間で食べられる量を持ち込みできます。また、**小遣い(注2)にて購入することも可能です。**

注1)許可が必要な物について、詳しくはフロア指導員にお問い合わせください。

注2)小遣いにつきましては、学校納入金請求時に必要に応じて請求します。1ヶ月3,000～5,000円です。

(年間30,000円を上限としています。)

～詳しくは(4)諸経費についてを、御確認ください。

(3)携帯電話(スマートフォン)について

本校の寄宿舎棟内では、携帯電話(スマートフォン)を、保護者への連絡手段として許可しています。それ以外の利用や、寄宿舎棟内への通信可能機器の持ち込みは認められていません。

利用の際は許可申請書を提出していただく必要がありますので、詳しくは寄宿舎指導員までご確認ください。「携帯電話の持ち込みについて」をご確認ください。

5 — 寄宿舍生活での注意事項 ② —

(4)手帳類について

・・・寄宿舍で保管させていただいております。・・・

～お預かりしている手帳類～

療育手帳

※マイナンバーカードや資格情報書(旧:健康保険証)は
お預かりしていません。

☆手帳類は、個人用のクリアケース(帰省パック)へ入れ、鍵付きのロッカーで保管します。

☆個人用のクリアケース(帰省パック)ごと、帰省時に御自宅へ持ち帰ります。同じく帰舎時に、寄宿舍への持ち込みとなります。

◇帰省パックとは?…個人用のクリアケース(B5サイズ)です。
・・・帰省・帰舎の際に持ち帰ります※帰省パックは寄宿舍で用意しています・・・
◇パックの中身は?…療育手帳、事務書類 他

(5)諸経費について

◇舎友会費(舎友会行事での消耗品、棟活動費など…)◇
年会費が、1,000円となります。
※事務より、1年分の納入通知書が送付されます。(3月送付)
→学校の指定口座への振込をお願いします。

◇小遣い(余暇行事や部屋行事、おやつ代など…)◇
小遣いにつきましては、学校納入金として請求します。
(年間30,000円を上限としています。)
※事務より、納入通知書が送付されます。
→学校の指定口座への振込をお願いします。

◆預かり金(急な帰省変更時の帰省費や食事代などの緊急時に使用)◆
～入学時に、3,000円を納入していただき、卒業時に返金します。～
※事務より、納入通知書が送付されます。(入学時に納付)
→学校の指定口座への振込みとなります。

5 — 寄宿舍生活での注意事項 ③ —

(6)帰省・帰舎について

☆単独での帰省・帰舎については、各フロア指導員に、御相談ください。

・・・週末の帰省を、お願いしています。・・・

◇帰舎時間について◇ 帰舎 15時から20時まで ※登校日は朝8時以降

◇「帰省・帰舎届」の提出について◇

帰省・帰舎を事前に把握するために、毎月集約しております。個人用のクリアケース(帰省パック)にて、御家庭へ持ち帰りますので、期日までに提出してください。

◇帰省・帰舎の変更に伴う、食事の変更について◇

変更となる当日から“2週間前の週初め(月曜日)午前”までの連絡が必要です。

注)変更が間に合わない場合は?

- ・食事を食べない場合・・・給食費が掛かります。
- ・食事を食べる場合・・・弁当持参をお願いします。

(7)連絡・面会・外出について

寄宿舍直通電話

070-4003-1881

・・・電話連絡については、フロア指導員が対応します。・・・

◆指導員への連絡は・・・◆

☆ 13時30分～20時30分 (月曜日から金曜日)☆
※金曜日は20時まで

◆お子さんへの連絡は・・・◆

☆ 下校後～20時30分 (自由時間)☆
・・・夕食、掃除、入浴時は、おかけ直しいただく場合があります・・・
→→→日課表を御確認ください。

・・・保護者の方との面会・外出は自由にできます。・・・
～必ず事前の連絡をお願いします。～

(8) 通院・療養について

☆服薬や薬の準備については、
別紙を御覧ください。☆

・・・通院・療養は、御家庭でお願いします。・・・

<<< 病気やケガのとき・・・ >>>

～発熱や重い症状がある場合はご家庭での静養をお願いします。～

～また、急な通院が必要なときは、御家庭に連絡・確認をしてからの
通院になります。～

☆☆☆ 急な対応となりますが、御理解と御協力をお願いします。☆☆☆

・・・感染症にかかったら。・・・

～感染症が疑われる場合は、必ず医療機関に受診してください。～

～医師の指示に従って、御家庭にて十分に休養してください。～

～集団生活での感染症予防は隔離が必要です。～

<<< 学校伝染病 >>>

インフルエンザ、百日咳、麻疹(はしか)水痘(水ぼうそう)
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)咽頭結膜炎(プール熱)風疹
流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎
腸管出血性大腸菌感染症(O-157)
感染性胃腸炎(ノロウイルス)、新型コロナウイルスなど・・・

◆◆◆ 感染症の出席停止について ◆◆◆

感染症では、それぞれ出席停止期間が決められています。
感染症の診断を受けられた場合は、必ず連絡をお願いします。

・・・保護者の皆様へ・・・

このしおりには、寄宿舎での生活で必要なことを記載しております。
よく読んでいただき、お子さんが健康で豊かな寄宿舎生活を送ること
ができるよう、御協力と御理解をお願いします。

なお、御不明なことがありましたら、フロア指導員に御相談くださ
い。

・・・心と体のリフレッシュについて・・・

親から離れ仲間との寄宿舎生活は、気の合う仲間と共に学び余暇を過ごす
楽しく充実した生活です。慣れない環境の中では、寂しい思いや仲間との思
いに行き違いが生じて交友関係がギクシャクして、悩みやストレスをためる
ことも少なくありません。

このような中、意欲を持続し活力ある学校や寄宿舎での生活を送るために
は息抜きが必要です。

生徒たちは、週末の帰省を目標に、そして何よりの楽しみにして一週間を
乗り切っています。御自宅では、学校や寄宿舎で頑張ろうと思える気持ちの
整理が大切です。一週間の体の疲れや気持ちを癒し息抜きをされ、心身とも
にリフレッシュできるよう、御家庭での御支援をお願いします。また、御自
宅でも早寝、早起きなど規則正しい生活を送れるようご協力をお願いします。

また、生徒の安心・安全を守るため、適宜個別の対応をお願いすることも
あります。

このようなことから、毎週末の帰省への御理解と御協力をお願いしてお
ります。

～ 連絡先 ～

北海道伊達高等養護学校 寄宿舎 ～ 清笛寮 ～

【住 所】 北海道伊達市松ヶ枝町105番地13

【学 校 代 表 電 話】 (0142)25-5115

【寄宿舎直通携帯電話】 070-4003-1881

帰舎日12時30分～帰省日20時00分まで